

観光産業の育成に期待

一般会計補正予算など35件の議案が議決されました。

官民連携でエリアの魅力づくり

中央運動公園や亀甲商店街のエリアとしての魅力づくりに官民連携で取り組む。

〔黄福創生拠点整備事業費818万円〕



本庁舎と柵原総合支所に点字ブロックを新設

駐車場から玄関まで設置。(旭総合支所 に隣接する保健センターは設置済み)

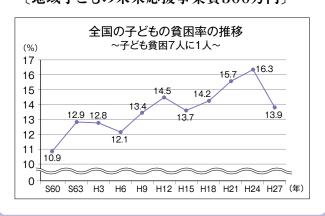
〔財産管理費194万円〕



子どもの貧困実態調査

子どもの貧困について調査し、今後の施策に活かす。2学期実施予定。

〔地域子どもの未来応援事業費300万円〕



スクールバスを購入

14人乗りのバスを2台購入。2路線で運行 予定。

〔スクールバス購入事業費803万円〕



★地域支援事業費【介護保険事業】340万円

2,077万円

★スクールバス購入費
★点字ブロック設置費
★点字ブロック設置費
★正リアの魅力づくり
(黄福創生拠点整備事業)
(黄福創生拠点整備事業)
**ため池全面改修
1,502万円

☆町債 3,090万円 ☆国庫補助金 2,577万円 ☆県支出金 220万円

◎一般会計補正予算 一般会計の総額に 一般会計の総額に

補正予算

でこんなことが 決まりました

城下町と黄福のまち

6月5日~16日まで定例議会が招集され

城下町と黄福のまち観光産業の育成

地域の発想を行政が後押しして、新しい観光 地域づくりをめざす。

〔地方創生交付金事業費2.077万円〕



随路池の全面改修 機路池の全面改修

堤体が非常に危険な状態であるため、優先的 に事業着手。

〔地域ため池総合整備事業費1,502万円〕



意見の分かれた議案

	○は賛成 ×は反対 (議長は裁決に加わりません)	松島啓議員	山本議員	岩野議員	江原議員	金谷議員	松田議員	林田議員	左居議員	延原議員	形井議員	松島幸議員	藤井議員	山田議員
議案第85号	住宅新築資金等貸付事業(専決処分)の承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0
議案第86号	美咲町個人情報保護条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0
議案第87号	美咲町課設置条例の一部を改正する条例	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	0

建立の要望書 津山高等学校加美分校記念碑 美咲町原田1471 全会一致で採択とした。

歴史的意義と関係者の心情に鑑 戸田 博福 他 63 名

望

要

官民連携によるリノベーションの 滞納金徴収に取り組む。

美咲町課設置条例の一部を改正 策室」を新設する。 「政策推進室」および「徴収対 条 例



貝阿彌幸善議長が岡山県 町村議会議長会会長に就任

委員会の活動

総務産業常任委員会からの報告

総務産業常任委員会は、総務課、まちづくり課、情報交通課、税務課、上下水道課、産業建設観光課が所管する予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長/山本宏治 副委員長/延原正憲 委員/山田雄二、松島幸一、松田英二、岩野正則、松島 啓の7人で審議しています。

「総務課」 点字ブロックの設置

- 問本庁舎および柵原総合支所 の管理費194万円の内容は。
- 管障がい者用の点字ブロック や手すりを設置する費用で ある。

【まちづくり課】 「みさきで暮らす本」 の制作

- 問「中山間地域等活力創生応援事業」はどのようなことを行うのか。
- 答食をテーマにワークショップを開催し「みさきで暮らす本」にまとめ、町内外に発信していく。

【情報交通課】 「声の広報みさき」を周知

- 問 「広報みさき」の今後の取り組 みは。
- 習 視覚障害者や高齢者向けに「声の広報みさき」のCDを制作しており、その周知を図りたい。



地域ため池総合整備事業の対象である打穴中「樋路池」を視察した。

堤体からの漏水量が多く、堤体決壊による被害が近くを走る主要地方道まで及ぶ危険性が高いため、早急な整備の実施が必要であると確認した。

【税務課】 税申告用のパソコンを更新

- 問税申告用のパソコン購入費409 万円を今回計上する理由は。
- 留現在のパソコンは既に耐用年 数が過ぎており、早急に更新 する必要がある。

【上下水道課】 公共施設の下水道

- 問下水道の接続率向上につながる努力をしているか。
- 管公共施設の下水道への接続 を着実に行い、町民への啓発 につなげていきたい。

【産業建設観光課】 観光産業創造事業の推進

- 問「城下町と黄福のまち観光産 業創造事業」の概要は。
- 管本町と津山市が連携し、観光振興を通じ、2年後に30万人の観光客誘致を目指す事業である。

民生・教育常任委員会からの報告

民生・教育常任委員会は、住民課、健康福祉課、こども課、福祉事務所、教育総務課、生涯学習課が所管する 予算その他の案件について審議を担当しています。

委員長/金谷髙子 副委員長/形井 圓 委員/藤井智江、左居喜次、林田 実、江原耕司、貝阿彌幸善の 7人で審議しています。

【健康福祉課】 介護保険

- 場合、介護保険料を下げる考えは。
- 答

 現状では積立金もない状況で あり、団塊の世代が75歳にな る2025年を考え慎重に検討 する。

【こども課】 保育園英語活動推進事業

- 時職員の賃金予算が増額とな ったのはなぜか。
- **四人数が増えたのではなく賃金** 単価の改定があり増額した。

【福祉事務所】 地域子どもの未来応援事業

- 問貧困実態調査の対象者は。ま た、調査時期はいつごろか。
- 対象は小学校4年生以上中学 校3年生までの児童と保護者 で、10月以降に調査予定。



津山高等学校加美分校跡地記念 碑の建立の要望があり、中央中 学校敷地内を視察した。

石碑は卒業生の皆さんで建立 される。敷地占有の許可を求め るものであり、希望される場所も 中学校として支障がないことを 確認した。

【教育総務課】 スクールバスの運行

- 問加美小学校のスクールバスの 運行開始はいつからか。
- 容早くて12月頃、遅くても3学期 からと思っている。

【生涯学習課】 人づくり推進事業

- | 門中高生が活躍! おかやま創生 を支える人づくり推進事業委 託金の30万円は。
- ☆ 境神社「獅子舞・宮棒」に挑戦 および地場産業の実態を知り地 域で活躍できる人材を育てる。

執行部に対して意見を付す

こども課の臨時職員と教育総 務課の授業嘱託職員の賃金改正 と併せて、役場で働く臨時職員 と正規職員との給与格差を是正 するように意見を付す。

町長・教育長などに 町の方針や施策を問います。

般質問は町民を代表し、

ページ	議員名	質問内容
7	岩野 正則	1. 町内観光地の活用に挑戦を 2. 移住者増加のために担当者窓口強化を
8	延原 正憲	 美作岡山道路の早期全線開通を 急げ町内観光施設の整備
9	左居 喜次	1. 救急医療の充実強化策は 2. 公共事業に町内業者の活用を
10	山田 雄二	 1. 義務教育学校 今後の見通しは 2. 美作岡山道路 話し合いの機運の醸成を ◇ 住民にとって、行政が身近に感じられる工夫 ◇ 高齢者の生活不安や悩みへの対応
11	山本 宏治	1. 岸田吟香を後世に伝えるべきでは 2. 町道維持作業員を増員するべきでは
12	松島 幸一	1. 滞納金の回収強化策は 2. 小・中学生の放課後時間の有効活用を
13	藤井 智江	 1. 福祉施策のさらなる充実を 2. 給食費の無償化はできないか
14	形井 圓	1. スクールバス利用の弾力的運用を 2. 臨時福祉給付金100%支給の対策は 自宅介護者への支援

15	金谷	髙子	1. 生活支援コーティネーダーの活動 状況は2. 観光振興の具体的な考えは◇ 地域包括ケアシステム
16	松島	啓	1. 産業振興で所得向上を 2. みさき版CCRCでコミュニティ形成を
17	林田	実	1. 配食サービス事業の取り組みは
1 /	松田	英二	1. 国からの人材支援制度を利用できないか

議会だよりには、2問まで掲載しています。 掲載できなかった質問は◇で表示しています。

岩野正則 議員



町内観光地の活用に挑戦を



攻める観光振興に



質問

住者増加のため

担当者窓口

挑戦していき

①食堂かめっち。三 用に挑戦を。 町内観光地の活

取り組みができないか。 との活用ができないか。 休公園、鉱山資料館な ②宿泊、滞在型への 國宗産業建設観光

も年々減少している。 207人だった観光客 いるが、2年に2万3. 客を呼び込もうとして ①官民が協力し観光 仮称だが、美咲町観

宿泊施設、飲食店など システムを考えている。 興を行政が後押しする 光協会を立ち上げ、民 町内観光地、直売所、 地域主体の観光振 取り組んでいきたい。 あり、本町に合う形で 備することは効果的で な運営が可能ならば整 商店街活性化のた

町内3地域の旧

り組みを進めたい。 め、さらなる取り組みを。 畑尾まちづくり課長 十分調査し、



も連携し、 るところは5カ所程度。 振興に挑戦していきたい。 して町内で営業してい ② 現 在、 宿泊施設と 攻める観光

課長

國宗産業建設観光

するとしている。 ジネスとして実施でき る500の地域を創出 漁村滞在型旅行をビ 地域や団体の継続的 政府が32年までに農 連携して対応する。 相談があれば商工会と 企業支援については

対応をしていく。 事業提案を行うなどの 就農者の意向を聞き、 ー、農協と連携して、 作広域農業普及センタ 営農希望者には、 畑尾まちづくり課長 美

本の第2弾を刊行する。 委員を今年度1人増加 津山 また、移住者向けの読 対応強化をする。 空き家対策推進 岡山圏域の



定住者、移住者 空き家対策推進委員を増やす

口の強化を。 加のための担当者、窓 就農者支援。移住者増 へ起業支援、新規

地方で生活したい人も たくさんいる。 さらなる取り組みを。 人が移住しており

定本町長 現在までに新規

\$ \$ 移住相談会も実施して り組みも進め、 共同の

昨年度本町へ57 1に引き上げた。

就農者が26人い 行き本町を売り込んで の宣伝に東京・大阪 ウスの補助金を2分の ネを作っており、 そのうち20人がピ また、「美咲ブドウ」



人が集まるまちへ



美作岡山道路の 早期全線開通を



への具体化は。

町政を問う

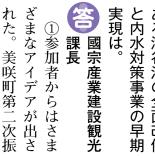
延原正憲 議員

問

美作岡山道路計

この池で許可なく根釣りを 空カン・ビン等を指てるとであり、 **適谷池水利紅**名

地元調整など積極的に進める



ある滝谷池の全面改修 して地区住民の悲願で への協力方針は。 ③安全・安心対策と ②地権者の測量同意

ショップの結果と政策 り、微塵の狂いもない えは今までどおりであ 三点セットで進める考 谷池改修と内水対策と は本町にとっても非常 限の協力を行う。 運の醸成について最大 整や地区が協力する機 進むよう地権者との調 に重要な道であり、滝 ②測量がスムーズに 定本町長 ③美作岡山道路

に反映できるよう努 興計画の後期基本計 る施策を今後考えてい ん本町の発展につなが 飯岡地区はもちろ

されることとなった。

①地元開催のワーク

てようやく測量が開始

昨年地元合意を得 画のルート問題

問

急げ町内観光施設の整備



前向きに検討したい

である。

については地域住民の 課長

車両の保管場所の整備。 案内看板や標識の整備。 に公衆トイレの設置。 ②観光施設への道路 ①主要幹線道路沿い ③観光資材や貴重な

こうして堤体を守っています(飯岡滝谷池)

①公衆トイレの設置 國宗産業建設観光

討したい。

ついては、

前向きに検

①公衆トイレに

重な車両であり、

検討 は貴

③片上鉄道車

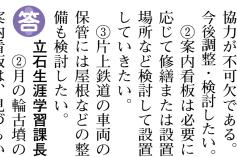
両

したい。

り、観光施設の整備や観 気持ちよく再度来町し 観光資源の有効活用が 面の充実強化は不可欠 てもらえるようハード 光客対応が重要となる。 重要な政策の一つであ 来町された観光客が 策として、 地域活性化の方 町内の

ものもあり、 案内看板は、 ②月の輪古墳の 見づら 度現地 65

調査をしたい。 定本町長





雨・露しのげる屋根がほしい

左居喜次 議員

救急医療の充実強化策は





早急に要望していきたい

では、厳しい状況 消防の救急現場

容した後、行き先の問 車が止まっている状況 い合わせのため、 を重ねている。 の中、日々大変な努力 傷病者を救急車に収 救急

を見かけた。 れについて問う。 救急搬送の現状と課 ①津山圏域内、また本 医療機関の受け入 どの事業を行っている。

現場到着時間、医療機関 町での救急出動による がある。

収容までの所要時間は。 療機関収容時間は別表 関の充実、強化策は。 ②受け入れ先医療機 桑元総務課長 ①現場到着、 医 院に運べるように、早 急に要望していきたい。

Hinns

平成28年度救急搬送

	出動件数	現場到着 所要時間	医療機関 収容時間
美咲町	752	13分47秒	21分34秒
津山圏域	7,730	10分34秒	14分15秒

現場到着所要時間=最初の通報からの時間 医療機関収容時間=現場引上げから病院到着まで

の通 ŋ 鈴鹿健康福祉課長

会では、 制病院当番表の作成な 訓練の実施、病院群輪番 る普及啓発や災害救助 課題の抽出、 を図るため、 急、災害医療体制の充実 救急医療体制推進協議 また救急医療に関す ②津山英田圏域 圏域における救 現状分析、 解決策の検

定本町長

懸命行き先を探してい る光景を私も見たこと 消防職員が一生

注件数および発注金

①公共事業の発

については、

町内に業

などにおける業務委託

岡部副町長

観点から、町内で行わ 雇用機会の拡大の 町内の活性化、

公共事業の発注件数と ではないか。 者をもっと活用すべき れる公共事業に町内業 ①昨年度町内での、

金額はいくらか。 業者の受注件数および また、そのうち町内 発注金額はいくらか。

くの受注機会を得られ ができるか。 るように配慮すること ②町内業者がより多 内だけでは足りな 合となっている。 に基づき、 また、建設コンサル

は別表の通り。 注件数および受注金額 また町内業者の受

る。

件数も少なくなって 者数が少ないため受注

②建設工事では、

指

円滑に救急患者を病

質問

できるだけ

町内業者に 配慮した発注をしている

咲町建設工事請負契約 だけ町内業者へ配慮し いない場合、 に入札参加資格業者が 工事については、 体での発注も、 規模工事では共同企業 入札において、 名競争入札・ て行っている。 町外業者が受注した または美 一般競争 また大 できる 町内

指名競争入札指名要領

業者数が町

い場

	十成20年度 八化光注件数・並領								
建設工事					業務委託(コンサル業務)				
	発注 金		町内業者		発注	金額	町内業者		
	件数	金額 (万円)	発注 件数	金額 (万円)	件数	(万円)	発注 件数	金額 (万円)	
美咲町	160	82,747	155	75,518	62	20,450	1	119	
岡山県	48	92,134	29	38,159	77	34,064	4	1,357	
合 計	208	174,881	184	113,677	139	54,514	5	1,476	

公共事業に町内業者の活用を



義務教育学校 今後の見通しは



町政を問う

山田雄二 議員

委員会の報告書がまと

地域学校建設検討

今年3月、柵原

新たな検討委員会を 立ち上げる

検討課題である。

いくのか。 となれば、地域の理解 と協力が必要である。 どう周知し、 柴原教育長

が必要との結論を得た。 検討委員会を立ち上 創設に向けて、新たな めるため、義務教育学校 校などへの取り組みを進 今後、義務教育学校 従来の委員に加え 学力向上や不登

も考えられるが、統合型 りを推進したい。 まえて、新しい学校づく あるのか。 か分離型かこれからの 小学校の統合はないと 学校施設分離型では、 また、小学校の統合は 柴原教育長 多くの意見を踏

細かい説明や意見交換 や機会を捉えて、きめ 広い意見の集約をお願 を実施していきたい。 人を加えていきたい。 また、さまざまな場 会では、地域の幅 新しい検討委員

間の経緯は。

新しい学校をつくる

向性が示された。その 創設が望ましいとの方 まり、義務教育学校の



美作岡山道路 合いの機運の醸成を

互いに会話をして

町

その差を縮めてほしい

の相違点を出し合うの が大事なことだ。 に話をしていき、意見 合いができるような機 地元・県・町の話し そうした中でお互い

意見が出てきていること

どう変わる 学校教育

早期完成を願っている 認識であった。地元も 開通予定は難しいとの **うルートの問題で地元** が、どこを通るかとい の説明会では、38年度 に意見の違いがある。 方、県も今年5月 地元の誰もが 作 岡山道路 が尽力できないか。

クショップなどに参加して 割れている、このことを お互いにその差を縮めて いかということだが、ワー が間に入ることはできな 和らげる方法について町 ートの話などを出し、 要するに地域が

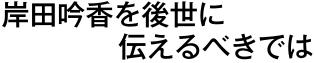


柵原インターイメージ案

県も事業推進のことで

苦慮しているといえる。

山本宏治 議員





下町津山・黄福のまち美咲



質問

道維持作業員を

増員するべきでは



との連携で考えたい

問 地域の栃原生まれで

ある。

である日日新聞の従軍 典の作成や目薬の開発 記者でも有名だ。 マルチな人で英和辞 毎日新聞の前身

館などを利用して後世 育に取り組む考えがあ に受け継ぎ、観光、教 今後、岸田吟香記念

がる工夫をしていきたい。 継承や人材育成につな 方策を研究していきたい。 立石生涯学習課長 また、歴史、文化の 認知度を上げる 貴重な資料を活 で今後考える。

旭文化会館 9.5km先

郷土の偉人を後世に

る岸田吟香は旭 本町の偉人であ

じて岸田吟香の活躍や たまごかけごはんを通 課長 國宗産業建設観光

功績を後世に伝え美咲

をしていく。 および栃原公園のPR 流の観光資源にする。 矢木旭総合支所長 岸田吟香記念館

るべきではないのか。 福のまち美咲との連携 定本町長 吟香を後世に伝え 城下町津山、 町として、岸田 黄

課長

國宗産業建設観光

本を児童などに教材と して今後活用したい。 柴原教育長 岸田吟香の副読

害防止のためにも重要 えられる。 であり、常に必要と考

理をするべきではない 配置して地域の町道管 員を増員し、3地域に 現在の町道維持作業

いる。 順位をつけて実施して 班体制で町内の各地域 現在、2人一組の2



情勢を見て検討する

なっている。 刈りなどが大変困難に 化に伴い町道の草 各地域では高齢

支障木の伐採などは災 の側溝清掃、草刈り、 ことが多いため、町道 象状況は予測できない 集中豪雨など今の気 土砂崩落があった場合 てている。 降雨による小規模な

いる。 連絡をとり早急に対応 できるように心がけて などについても、 随時

と打ち合わせを行い、 月一回月初めに各支所 カ月の業務計画を立 各地域の調整は、 ある。 路構造令の高さ制限に 地権者の了解が必要で より対応していくが、

が、 班体制で機能している 定本町長 今のところは2

検討する。 今後は情勢を見て





支障木の伐採は、

道

待っています 作業班



滞納金の回収強化策は



町政を問う

松島幸一 議員

3億円以上ある。

特別会計合わせて

滞納金が一

般会

27年度において

-般会計

特別会計

-般会計

特別会計 計

徴収事務を行う 専門部署を設置す

平成27年度における滞納金の上位3項目

(千円以下切り捨て)

一住字家賃 1.500万円

-介護保険事業 1,047万円

保育料 8万円

町税 1億20万円

般会計合計 1億1,534万円

住宅新築資金貸付金 9,547万円 国民健康保険事業 8.627万円

特別会計合計

せてはどうか。

を導入しているが、

活用し、内容を充実さ 識や技術を持った人を の観点からも、

専門知

動に、教員の負担軽減 も教室、中学校の部活

1億9.792万円

合計 3億1.326万円

整備すべきではないか。 条例を制定し、 務を行いやすい環境に 岡部副町長 徴収業

ついては、 専門部署設置に

えて複数の滞納がある 努力を行うが、 設置準備を進めている。 長とする徴収対策室の 今後も各部署で徴収 副町長を所属 債権を一 課を超 滞納整理に向けて頑 のような人材を配置し、 ある程度知っている人、こ 持った人、本町全体をよ ていきたい。 く知っている人、法律を

署で行う。 的な徴収事務を専門部 地域をよく知る人材 合理的、

ている。 推 確保の観点からも徴収 正 O11 立な徴収、 進が不可欠だと考え 配置を行い、 今後努力して 自主財源の 公平公

の基本方針や債権管理

ために専門部署を設

債権管理について

公平公正に徴収する

も今後整備していきたい。 また、 定本町長 基本方針など

ある程度知識を

問

課後時間の有効活

中学校の放

・中学生の放課後時間 有効活用を

りに大変重要である。

小学校の放課後子ど

用は児童・生徒の学

体力、人間力づく

必要に応じて対策を行いたい

どを事業の目的として 室は町内に6カ所ある 当面はその目的達 子どもの居場所確 家庭学習の定着な

立石生涯学習課長 放課後子ども教 課後子ども教室への するかを考える必 事業目的と合う

要

考えていきたい。 導できる人材の確保 充実につながるよう 題であるが、 部活動では夕方に指 部活 動が

泳や体育に専門指導 もつながってい 部指導員を導入してお 校バレー て対策を行いたい 各学校の必要に 教員の負 柴原教育長 石戸教育総務課 現在、 学校教育では 1人の 担 . る。 軽減 央 中 応 致導放員水 外学長



放課後もがんばっています(寺子屋)

藤井智江 議員

福祉施策のさらなる充実を



慎重な議論が必要である





員に2万円給付できな 円引き下げできないか。 を今年度は65歳以上全 低下し、 国保税が引き な状況が生まれている。 上げられ支払いが困難 ②高齢者黄福給付金 国保税を1世帯1万 会計の国庫負担が)国民健康保険

が必要。

変大きいため、高校生 奨学金を3万円給付で ③保護者の負担が大

収が今もアンバランス 療費は高い。給付と税 な状況であり、 は県平均より低く、 鈴鹿健康福祉課長 ①本町の国保税 医

高いものではない。

心豊かに安心な日々を

牧野こども課長

ついては慎重な議論 で検討されるべきである。 ため現状の施策全体の中 2人。多額の費用が伴う 定本町長 ③対象人口は34 ①引き下げに

本町の財政で引き出財源が必要になるが、 いい。ので、 してくるところがな ②2万円の支給で 理解してほし

を利用いただきたい。 はいけない。 が、不公平感があって ③検討もし 国の制度 てみる

在である。 成長にとって大切な存 さえ言われ、子どもの 学校給食は、命綱と

いるものであり、子ど 律に基づいて行われて 各小・中学校の滞納 また、学校給食は法 給食単価を示せ。

る。 で無償と定められてい 義務教育は憲法26条

欠かせない。

もたちの教育・発育に

の無償化が進んでおり ではないか。 本町も無償にするべき 全国的にも学校給食

中で、給食費の支 今の社会情勢の 石戸教育総務課長

小・中学校合わせて12 人、滞納額は34万4千円 28年度の滞納は

ると思う。

りがたいが、

限度があ

定本町

何でも無償が

ると聞いている。

になる。

払いが困難な家庭もあ

円となっている。 単価は260円。中央中 学校、柵原中学校が30 町内全小学校の給食 旭中学校が305

280万円ほど補助 ンを出している、 飯給食に加え、 米粉パンへは、 本町においては、 米粉 町 米 が



米粉パンに補助金を出している

質問

給食費の無償化はできないか



すこやかな発育のために

質問

スクールバス利用の 弾力的運用を



関係機関と連絡調整し 考えていく



町政を問う

形井 圓 議員

問

加美小学校のス

石戸教育総務課長

学校は統廃合していな えていただきたい。 たちのことを真剣に考 上も歩いている子ども も、6キロメートル以 いためとの回答だった。 らバスを運行し、加美小 校は統廃合があったか 問を過去2回してきた。 統合はされてなくと その答弁では、他の学 また、3キロメート 変わらないと思うが、

きてくる。 利用できない児童がで れでは同じ通学班でも 校があると聞くが、こ ルを基準としている学 が第 児童・生徒の安全確保

柴原教育長

3キロの基準は

美咲町高齢者

881人で、

数 は 50

給付 未支給

率

は 者

98・73%である。

申請期限を2回

延

ではないか。 弾力的な運用が必要

考えていく。

を持ち、連絡調整をし、

関係機関と話し合い

である。

準備にかかる。 早々に車両の入札など ている。予算の議決後 入の補正予算を計上し 備をしており、 で採択をいただいた。 関する要望書につい ルバスの新規運行に 現在運行に向けて準 本年3月定例議会 加美小学校スク 車両購

臨時福祉給付金 100%支給の対策は

らゆる機会を通じて

標達成に取り組む

付金の給付者数は、3. くのかを示せ。 な対策に取り組んでい 稲谷福祉事務所長 ①高齢者黄福給

目標達成に取り組む。

あらゆる機会を通じて

できると思っている。

この子たちにスクールバスの運行を (加美小学校)

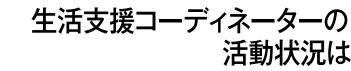
> 問 支給に向けてどのよう 支給されるが、100% 祉給付金1万5千円が 月、3月の支給人数は。 長された。 結果、申請期限が2回延 の責務だと再三訴えた て100%給付が行政 ような対策をしたのか。 ②29年度には臨時福 また、未申請者にどの 期限が延長された2 黄福給付金につい

思い、支援で目標が達成 告知放送、ホームページ、 的なことはすべて行った。 申請書の送付など一般 でを申請期間としている。 カ月間あり、10月17日ま が給付された。 したが、この期間に 給付金は、期間が最長6 周知方法は、広報誌、 ②29年度の臨時福 最終的には人の力や 96



給付金は100%支給が行政の責任

金谷髙子 議員





互助の考えの もとに







るのか。

鈴鹿健康福祉課長 ①介護保険の自

る協議体は設置してい

②地域づくりを進め

の構築が急がれている。 され、 地域包括ケアシステム 援を一体的に提供する 療、介護、予防、生活支 込まれる。 ビスの需要の増加も見 者認知症の増加が予測 このため、住まい、医 38%となり、 医療、介護サー 高齢

きている。

の状況は。 ネーターの配置、活動 する生活支援コーディ ①地域づくりを応援 本町の取り組みは。 置できるのが理想と考 えている。 な生活支援コーディネ ター (第3層) 地域にかかわるよう

が配

体は準備中である。 地 ことも大切と考えている。 また、町全体の協議 域のことを話し合う ②地域の協議体は、

していくもの。

事業名は「城下

前と

本町は高齢化率 助、 て、 の支援が必要となって 立支援だけでなく、 共助、 地域における互助 公助に加え 地域を担うサポ--タ

-研修

もとに活動している。 いの場」の設置であると ネーターを配置している。 か、互助の支援の考えの それぞれの地域で「通 現在、2人のコーディ えは。 して本町を全国に発信 また、観光を目玉と

してはどうか。 國宗産業建設観光 課長

があり、 と広域連携し観光連携 創生推進交付金の内示 から年々減少している。 年度をピークに20万人 本町への観光客は24 29年4月28日に地方 対象は津山市



美咲DMOで全国に発信

問 立てている。 人に増加させる目標を には観光客を30万 本町は、 31 年度

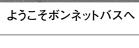
であるが、具体的な考 で推進したいとのこと だ定住自立圏協定の中 津山市と5町で結ん 国に発信していきたい。 〇を立ち上げ、

定本町長 再生、 創生をし

造事業」である。 黄福のまち観光産業創 今回の地方創生推進

交付金を機に美咲DM 成功事例として全 成功地 たい。 求めて来るので、 本の原風景をみんな 光地を活性化してい ものを使い、 ていきながら、 度再生できない 大垪和西の棚 今ある観 今あ \mathbb{H}

考えている。 もう かと は \mathbf{H}



%DMO

官民連携による地域観光を推進する法人組織

質問

観光振興の具体的な考えは



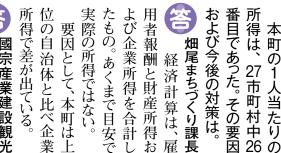


産業振興で所得向上を

町政を問う 松島 啓 議員

民間工場の増設や 農林業を支援する

水稲では、きぬむすめ



國宗産業建設観光

を考える。 ていくため、

PR の 方法

町村民経済計算の結果 水準を示す26年度の市 治体の経済規模や所得 てるため、県内自 産業振興に役立 ド化を推進していく。 など儲かる農業、ブラン が特Aにランキングされ た。ピオーネの生産拡大 て推進する。 定本町長 工場誘致は難し

が公表された。

う目標を持ち、 頑張れないのか。 り儲かる農業へ向けて 際規格が取れるよ 本町のお米を国 しつか

農林業の支援と合わせ などをお願いしている。 既存の工場の増設

高めながら値段を上げ 棚田米の価値を

定本町長



みさき版CCRCで コミュニティ形成を

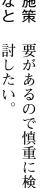
慎重に検討したい

ている取り組みと、ど せるのか考えていく必 のように関わりをもた いの場」も含めてやっ のように取り組むのか。 検討するとあるが、ど 生涯活躍のまちとして みさき版CCRC 畑尾まちづくり課長 地域で「通

もっと儲かる産業へ

き、地域の活性化にもつ 雇用創出などが期待で 防医療、健康づくり、 Cが注目されている。予 ィとして、日本版CCR きから介護時まで安心 ながるのではないか。 して暮らせるコミュニテ みさき総合戦略の中 の中で、元気なと 地方創生の施策

がら検討し、関係各課と 画との整合性を図りな 協力していきたい。 立石生涯学習課長 定本町長 教育振興基本計



いの場」とつながるとこ ミュニティである。 ら積極的に参加するコ ろもある。まちづくり課 は、高齢者が元気な時 本町が進めている 鈴鹿健康福祉 日本版CC R 通



生涯活躍のまち

***CCRC**

都市圏の高齢者が移り住み、地域で健康な生 活を送り、個々の能力を生かし、また医療介護の 継続的なケアが受けられる地域をつくっていくこと。

研究したい。

などの話も聞きながら

大学の研究機関

と一緒になって考えて

いきたい。

林田 実 議員



配食サービス事業の 取り組みは



本町全体に対応できる 業者を探している



宅の高齢者および

調理が困難な在

の最終年度を迎える。

が中断-いる。 早急に取り組むべきで の市町村が取り組んで を現在も探している。 対応してくれる事業者 者がサー はないか。 変喜ばれており、 ス事業は利用者から大 まで行える配食サービ しており、 本町においては事業 定本町長 27年6月で事業 しているため、 多く

介護保険事業計画 本年は、 ビスの撤退を 本町全体に 、第6期

えはあるのか。 出ているが、 介護保険料を下げる考 その場合、 定本町長 第7期の

年に団塊の世代が75歳 を迎える。 その時のためにも積 確かに余剰金は 2 0 2 5

ると考えている。 み立てておく必要があ 第7期介護保険事業

費が計画値を大きく下 えられる。 りの余剰金がでると考 も同様であれば、 回ったと聞くが、本年度 27、28年度では給付 かな

養の改善、安否の確認 障がい者に対する低栄

質問

町政を問う 松田英二 議員

食べて動いて元気な老後



国からの人材支援制度を 利用できないか

プロジェクトの推進に活用する



答している。 した結果、必要なしと回 希望調査において検討 畑尾まちづくり課長 28年度人材支援

生人材支援制度」 箋づくりを行う「地方創 町村長の補佐役として派 家公務員などの人材を市 取り組む市町 たことはあるのか。 の利用について検討し 本町では、この制度 意欲と能力のある国 地方創生に積極的に る支援制 地域に応じた処方 玉 が 村に対し 度の 進 」がある。 L て

年齢人口と年少人口

年以降24年間で生

値を見ると、平

計画検討委員会で判断

っていく。

の 度を活用すべきである。 開している。 課題に掲げて、 題解決に向けてこの 開している。本町の課して積極的な施策を展 をかけることを最重 この人口減少に歯止 約4千人減少する見 しとなっている。 人材支援制度を活用 全国の自治体では 定本町長 国から

用し、本町の近の推進に国の一 コンプロジェクー美咲リノ クト 活力 人材を活 など 1

年齢3区分別人口

本町が作成した

特集

平成29年度 美咲町子ども議会

平成29年6月13日(火)に町内3中学校の3年生を対象とした平成29年度美咲町子ども 議会が開催されました。

《子ども議会の趣旨》

- ●美咲町の将来を担う子どもたちに町政に対する関心を持ってもらう。
- ●町政に対する要望や質問を発表することを通して美咲町の将来のあり方を 考える主権者としての意識を育てる。
- ●子どもの視点からの意見を今後の町政に反映していく。

各中学校の代表として、中央中学校4人(内1人は議長)、旭中学校3人、柵原中学校3人の合計10人の議員によって美咲町子ども議会が開催されました。3校の3年生全員が傍聴する中、町政全般にわたる一般質問が行われました。

未来を拓く若者たちの奮起に期待するものです。

子ども議会に参加して



10番議員 中央中学校3年 議長 **関 智加**

私は、このたび開催された平成29年度美咲町子ども議 会に議長として参加させていただきました。

議長の立場で子ども議員と町長さんや課長さんの話を聞く中で、議会では町にとっての重要な課題を解決する ためにたくさんの人が真剣に取り組んでいるということ がわかりました。

私も美咲町をよりよい町にするために今回の経験を活かして頑張りたいです。

の子ども議員が町政を問う

実感できる定住促進を

中央中学校3年

稲いなおか

瑞費



中央中学校3年 2番議員

気持ちが弾む町のイベント

うか。 とはできないでしょ きたくなるような新 しい企画を考えるこ

促進プログラム 美咲町の定住

り」といった多種多様な と夏祭り」「ぽっぽ祭 イベントが開催されてい くら祭り」「ふるさ 美咲町では「さ

できていません。

子どもから大人ま

いますが、私には実感

トの実行と書かれて

が持てるプロジェク ら郷土に誇りと愛着 には、子どものころか

思います。 境を整えていきたいと さんが参画しやすい環 今あるイベントに皆

て怖い

していますが、これら

に働きかけていきます。

毎年のように要望

は防犯灯がなく暗く

生まれた私たちが地 が楽しめて、美咲町で で町内多くの人たち

元に残り、町外に出て

た人たちが帰って

路には危険な箇所が 通学している道 私 たちが毎日

いくつかあります。 -前の道が狭い ①マイカーセンタ

る 転車がよくパンクす 道は、でこぼこ道で自 ③中央図書館周辺 ②国道53号線の歩

えてください。

できるように関係機関 ければなりません。 元自治会にお願いしな 通学路の安全を確保 ③防犯灯の設置は地 ください。

収を行っています。 て測量・設計、 測量・設計を行います。 ②歩道整備計画とし 者道として今年度 ①自転車歩行 用地買

> す。特にアピールして 田」「黄ニラ」などで まごかけごはん」「棚

いる個性と魅力を教

グランプリへの出場 ェの開店、ゆるキャラ 利用した古民家カフ などを考えてインタ ーネットなどで美咲 たとえば空き家を

ディアを活用して美咲

今後もさまざまなメ

善されるのか教えて の箇所がいつごろ改

問

に思いつく美咲 私たちがすぐ

町の個性と魅力は「た



中央中学校3年 3番議員

風 されたか

他にはない個性と魅力

通学路が危ない



他にはない魅力「岸田吟香」

町をもっとPRして はどうでしょう。

さんあります。 している魅力はたく など全国にアピー ている古民家カフェ 岸田吟香、既に開店し 治のジャーナリスト ふれあい鉱山公園、 休公園の桜、 美咲町には三 栅 明

町をPRしていきます

の子ども議員が町政を問う

特産品の開発や体

法を提案します。 な施設を生み出す方

まちづくりの活性化策

4番議員 旭中学校3年 森bb 岡abb



私たちが豊か

ます。 産品づくりに力を入れ して農産物を使った特 次産業化を導入 美咲町では、

ਭ੍ਹਂ

いろな人が楽しめま

代を超えている

でしょうか。

美咲町は、子ど

見込めるのではない

ドゴルフ場やジム・

旭地域にグラウン

ランニングコースの

ガー」や「ワイン」な 使って作る「親子バー 化策として、鶏と卵を なまちをつくる活性

)特産品の開発。

クを設置して空き家の 活用にも取り組んでい また、空き家情報バン

> 校のテニスコートを を作り、さらに旭中学 入ったスポーツ施設

オムニコートに改良

かした活性化策に取り 今後もアイデアを生

たくさんの人が美咲 空き家の活用などで 験プログラムの実施、

> 化につながると思い 町を訪れ、まちの活性

さを実感し、幸せ

ています。

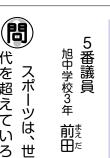
などを再利用し、新た

また、空き家の木材

組んでいきます。

りたくさんの来客が め、地元の人はもとよ することで人気を集

要望します。



前え 田だ

涼りま



いきます。 取り組みの参考にして アイデア豊かな考えを めています。 び暮らすことができ、 で全ての人が笑顔で 充実させるためにも、 教育環境づくりに努 元気に生き生きと学 今後スポーツ環境を もから高齢者ま



アイデアいっぱい6次産業

スポーツでまちおこし

安全に通行できる道路へ

江与味交差点に信号を 6番議員 旭中学校3年

富み 田た

問 間にある交差点には と大師山トンネルの 江与味トンネル 旭地域の第

いません。 先日この交差点で

信号機が設置されて

は見通しが悪く通

行

道高梁旭線の交差点

線旭バイパスと県

玉

道429

묶

する車のスピードも速

事故が発生してしま いました。

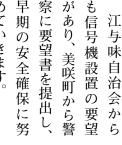
ます。

の事故が多発しており

くなっており、出会い

頭

置していただくことを 京へ早急に信号機を設 保するため、この交差 通行者の安全を確 早期の安全確保に努 察に要望書を提出し、 も信号機設置の要望 めていきます。





9人の子ども議員が町政を問う

伴って小中一貫校設 望まれますが、それに

立の話が進んでいる

小中 7番議員 貫校設立の状況

柵原中学校3年 固が

元ば

小中学校 申を

教育学校の創設が望ま ついて、建設検討委員会 しいとの結論に達してい 討を重ねた結果、 を設置して専門的な検 校施設のあり方に 柵原 地 域 の学

ています。

早期の建て替えが

れている40年に迫っ 建て替えの目安とさ

に建てられ、一般的な

校舎は昭和53年

ださい。

柵原

ていきたいと考えて くの意見を反映させ と意見交換を行い、多 今後、地域の人たち

域レベルの防災、通学

路の安全については

れらの危険箇所につ

美咲町としては、こ

いての情報収集や地

まざまなデメリット

小中一貫校には

さ

も考えられますが、設

に向けた取り組み



柵原中学校3年 8番議員

問

災害ハザードマップ いざ、という時のために 会社、学校、家族で必ず読んでおきましょう わが家の防災メモ
.55たでだはち着いでは、 (本で1月日本) エロ 110番 いつでも持ち出せるよう

どうなる母校の未来

安心・安全なまちづくり

は、防災学習を行 柵原中学校で

学路に溢れているこ 砂崩れ危険箇所が通 が高く、特に多くの十 とが判明しています。 や土砂崩れの危険性 っています。 柵原地域では、 洪水

おります。 いて緊急性の高いもの を基に地域の防災や 行っています。この情報 所について情報収集を から適時対応を進めて 通学路の安全対策につ 地すべりなどの危険箇 よって土石流、急傾斜、 GISシステムに 岡 山県統合型

業は何でしょうか。

在美咲町の主たる産

った地元で就職し家るためには、生まれ育

の中心となって活気族を持ち、若者が地域

うか。 われているのでしょ どのような対策が行

問

美咲町

の

げるためには、若者が

防災・安全対策の充実 泰な輝き

ただきたいと思

積極的に

参画して

のあるまちづくりに

ているのでしょうか。 な働き方が期待され るためにはどのよう

また、若者が活躍す 産業は、第1次産 美咲町の主要

を増やし盛り上 業です。

あります。 央町にも工業団 り、近隣の津山市や勝 の企業が操業してお 町内には、 たくさん 地

す。そのためには当然 増えることが大切で

働ける場所づくりが

重要になりますが、現



柵原中学校3年

池はがま

若者が活躍できる町



この町で暮らそう

事案件

され審議の結果、全会一 致で同意した。 に伴う人事案件が提案 各種委員の任期満了

②教育委員会委員の任命 芝原 秀法 秀法 (新任)



◎監査委員の選任 美咲町境 大天 嘉行 (再任)



美咲町飯岡 延原 正憲 (議会選出)



大崎 俊男

島田 隆幸

隆章

(再任)







輝文

(再任)



美咲町西川上



(再任





山下 埃 紫 妖 町 安 井

修

(再任)



美咲町塚角 福田 芳幸 (新任)

美咲町連石

中西

学

(新任)



◎情報公開・個人情報 美咲町西幸 保護審議会委員の委嘱 杉山 倫子 (再任)

小林 知

智之

(再任)



美咲町宮山 光嶋 (新任)



美咲町高下 角南 憲 (再任)





宮尾 正道(新任)美咲町大垪和西





杉山 正志美咲町上口 (再任)



○農業委員会委員の

任命

井伊 敏夫 (再任)



大倉 5 規洋文(再任)



美咲町北 ・ 文貴



下山 和由美咲町塚角 (新任)



(再任) 片山 榮美



石原 正広 美咲町打穴西 (新任)





その他案件



(再任) が提案され、審議の結果 全会一致で承認した。主 工事請負契約締結案



◎工事請負契約の締結 焼却施設解体工事 柵原クリーンセンター

るための工事を1億4,0 焼却施設を解体撤去す 倒壊の恐れがある旧ゴミ 完成後45年を経過し 広成建設株 (岡山市)

94万円で契約する。

一之(再任)



妹尾 知興 (再任)



为田 登 美咲町打穴北 (新任

~美咲町の明日を考え、開かれた議会を目指し~

ご都合の良い会場へお越しください!!

	日時	会場・場所
平成29年 8月22日(火)	午後6時30分~午後8時30分	〈柵原会場〉 ●柵原総合文化センター
平成29年 8月23日(水)	午後6時30分~午後8時30分	〈中央会場〉 ●美咲町林業センター
平成29年 8月25日(金)	午後6時30分~午後8時30分	〈旭会場〉 ● 旭町民センター

※各会場共に、常任委員会ごとの2グループに分けて意見交換会を行います。

委員会(グループ)	主なテーマ
総務産業常任委員会	定住促進の進めかた
松務性未吊性安貝云	黄福のまちづくり
民生教育常任委員会	健康増進に向けて
	教育環境の整備へ



会を開催

町村議会議員が一堂に会す

人を動かし まちを動かす

7月4日、岡山県内12町村の議会議員が参加した研 修会が県市町村振興センターで開催されました。

地域力創造アドバイザーとして活躍する立正大学客 員教授の高野滅鮮氏を講師に迎え「限界集落の活性化 と農産物のブランド化しなどの講演の中で貴重な意見 を伺いました。



議会の活動が伝わる広報

議会だよりは何のため 誰のため

7月6日、町村議会が作成する議会だよりの研修会が 全国町村議員会館(東京)で開催されました。

町村議会広報表彰審査委員を務める芳野政明氏を講 師に迎え「住民に読まれ議会活動が伝わる」議会だよ り作成の基本と編集についての講演を受け、今後の活 動を充実させます。



委 委 委 委 爵 員 員 員 長

正耕喜正髙宏則司次憲子治

貝松山岩江金松林形松藤山左阿島本野原谷田田井島井田居

門的に行うため、6月定例題解決に向けた協議を専議会が取り組むべき課

特別委員会を設置





















副委員長 藤井 智江 委 員 長 左居 喜次議会広報編集特別委員会

をお待ちしております。をお待ちしております。」といる。
「議会報告会および意見をおしていと考えています。」が、でいと考えています。」が、でいと考えています。」が、大いと考えています。

ち、町政を質しました。 りやすく親しみやすい誌 号が初めての編集になり のメンバーが代わり、 の形は違いますが、 寄せください。 面を目指しています。 思う気持ちは同じです。 12人の議員が質問に立後記 定例議会では 一般で行われた 一般で 選後、初 ください。 皆さまのご意見をお それぞれ議員の活動 町民の皆さまに、 議会だよりも委員会 今後の活動にご注 町を 目